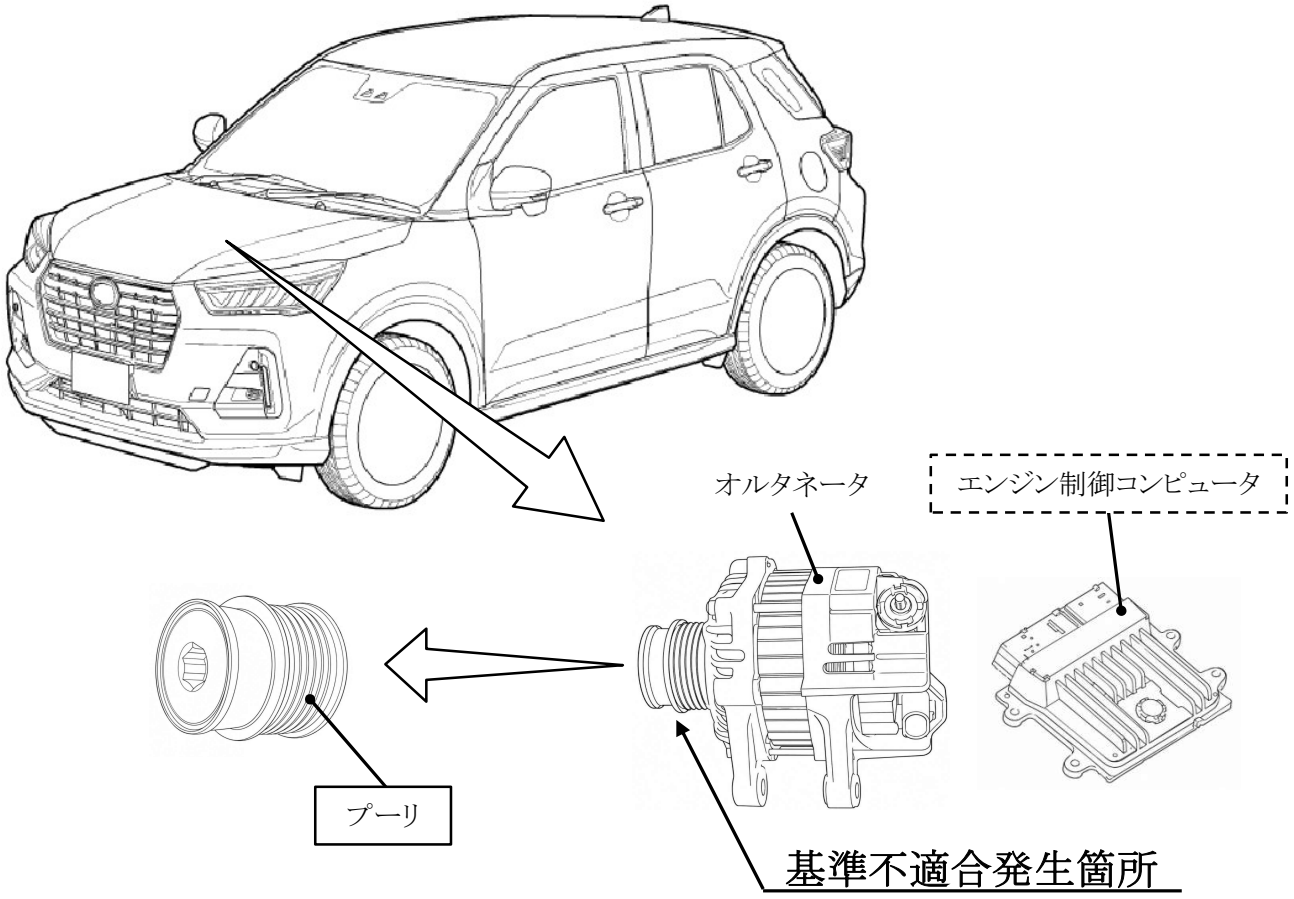
改 善 箇 所 説 明 図



注: ▭ は交換する部品を示す。
▭ はプログラムを修正する部品を示す。

オルタネータ（発電機）のダンパ機構付プーリにおいて、エンジン始動時の入力トルクに対する設計検討が不十分であったため、内部のスプリングが折損することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、異音発生や発電不良により警告灯が点灯し、最悪の場合、プーリがロックして低速時にエンストし、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、オルタネータのプーリを対策品に交換するとともに、エンジン制御コンピュータのプログラムを修正する。

識別

各社のインターネットホームページのリコール等情報対象車両検索に”実施済”と表示する。